

ワンセグエンコーダ内蔵 OFDM変調器ユニット

DBS6002

(新開発小型(1U)ハーフサイズ筐体)



正面図



背面図

1Uハーフサイズ筐体に、
H.264+AAC-SBRエンコーダと
OFDM変調器を内蔵したワン
セグ放送システムです。
制御システムはLinuxを搭載し
ており、外部PCからLANポート
を使った遠隔設定が可能です。

主な特徴

エンコーダは、H.264+AAC-SBR対応

ワンセグ用として、H.264+AAC-SBRエンコーダを搭載しております。

多機能OFDM変調器を搭載

独自開発したOFDM変調器を搭載しており、任意のチャンネルでOFDM変調RF出力が可能です。(出力=最大105 dBμV)
内部クロック動作で変調周波数誤差±500Hzを達成。オプションで10MHzの外部リファレンスクロック入力にも対応。

入力信号は、アナログ/SD+HD-SDI信号に対応

エンコーダの入力には、利便性向上の為、アナログ入力とSD+HD-SDI入力の二系統を準備いたしております。

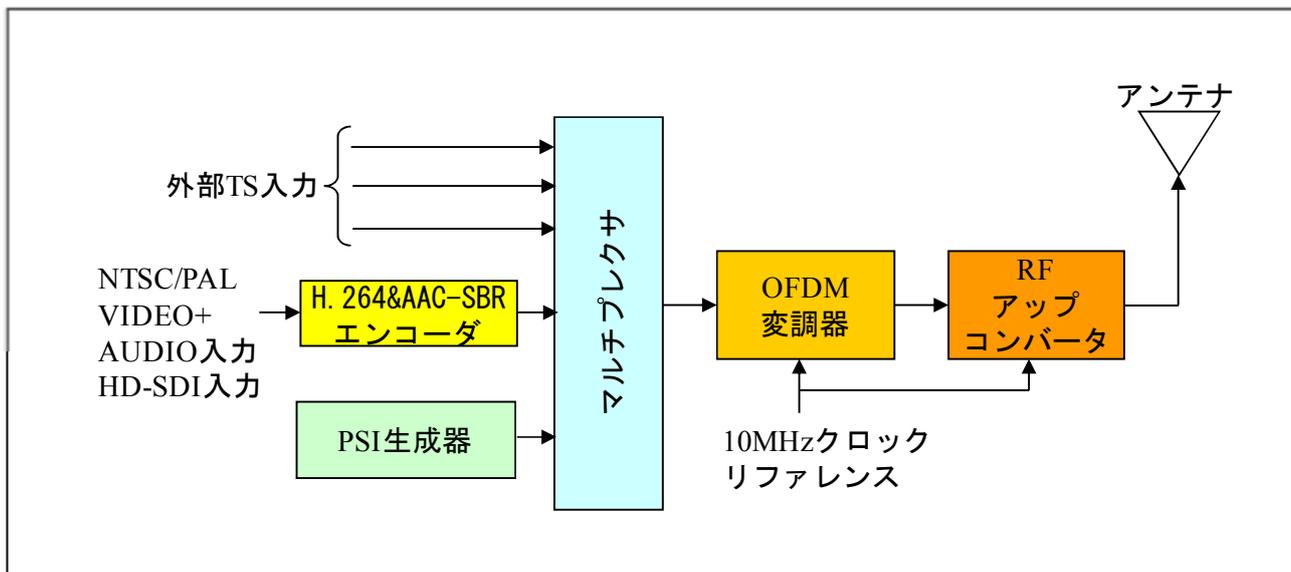
PSI生成機能の搭載

PSI生成機能が搭載されており、付加信号を重畳して送出することも可能です。

ASI入力端子も装備

ASI入力端子を3系統持ち、様々なTS信号をMUXすることができます。

■ブロックダイアグラム



■主要な機能

機能区分	詳細	概要
入力	ASI入力	MPEG2-TS入力
	ビデオ入力	アナログNTSC/PAL
	オーディオ入力	アナログL+R
	HD-SDI入力	1920x1080i+AES
	クロック入力 (オプション)	10/4.063492/8.126984MHz
出力	RF出力	OFDM変調出力 1+12セグメント
	ASI出力 (オプション)	188バイト パーストフォーマット
機能	エンコーダ	H.264&AAC-SBR
	PSI生成機能	ARIB対応地上デジタル放送
	マルチプレクサ	汎用TSマルチプレクサ
	変調機能	1+12セグOFDM変調
	RFアップコン	VHF/UHF/CATVチャンネルに アップコンバート

■基本仕様

項目	内容
OS	Linux
エンコーダ 入出力	ASI-IN x1 ASI-OUT x1 HD-SDI x1 NTSC/PALビデオ AUDIO L+R
MUX+OFDM	ASI-IN x2~3 ASI-OUT x0~1 REF x0~1 RF-OUT x1

■入力・出力信号特性

映像入力	入力形式	1Vp-p コンポジット/Y-C信号
音声入力	入力形式	200mV RMS L+R
HD-SDI入力	入力形式	720~950mVp-p 75Ω SMPTE292M
ASI入力	入力形式	720~950mVp-p
ASI出力	出力形式	600~800mVp-p 75Ω
OFDM変調特性	出力端子	F端子 (75Ω 不平衡) x1
	送信帯域	93MHz~767MHz, 1MHzステップ (VHF/UHF/CATVチャンネル)
	出力レベル	90~105 dBμV 1dBステップ
	周波数帯域	5.58MHz

■個別仕様

サイズ	1Uハーフ (H=45mm W=220mm D=390mm)
重量	3.0Kg

■保守・メンテナンス

- 本製品の無償保障期間は納入時より1年です。
- 故障時は、故障した製品を弊社へ返送賜り、修理完了後お届けする「センドバック方式」を取らせていただきます。
- ライン系に装着される場合には、現用/予備構成での運用をお願いします。